

## 関連年表

1919	大正 8	4月10日	史蹟名勝天然記念物保存法施行
1921	大正 10	3月 3日	「大宰府跡」「水城跡」史跡指定
1922	大正 11	10月12日	「筑前国分寺跡」「国分瓦窯跡」史跡指定
1932	昭和 7	7月23日	「大野城跡竝四王寺跡」史跡指定
1937	昭和 12	12月21日	「基肄城跡」史跡指定
1950	昭和 25	5月30日	文化財保護法施行、文化財保護委員会設置
1951	昭和 26		大宰府総合調査第一年
1953	昭和 28	3月31日	「大宰府跡」「水城跡」「大野城跡附四王寺跡(名称変更)」特別史跡指定
1954	昭和 29	3月20日	「基肄城跡」特別史跡指定
1962	昭和 37		史跡指定地の土地所有者間で、国による土地買い上げ要求高まる 太宰府町、史跡指定地の買い上げと不必要部分の指定解除、現状変更の規制緩和を国会・文化財保護委員会等に請願
1963	昭和 38		文化財保護委員会、大宰府跡の買い上げ及び指定拡張を検討 観世区の大型宅地開発計画
1964	昭和 39		太宰府町、国・県の補助を受け史跡地内私有地の買い上げ開始
1965	昭和 40	1月 9日	福岡県教育委員会が大宰府跡の史跡公園構想 町内各地で宅地開発が活発化
		3月19日	大宰府史跡保存委員会発足 学校院跡・観世音寺境内の新指定および大宰府跡の追加指定を含め指定拡張を検討
1966	昭和 41	11月11日	文化財保護委員会、大宰府史跡の指定拡張を決定(12ha→122ha)
1968	昭和 43	6月 1日	文化庁発足
		6月15日	鏡山猛『大宰府都城の研究』
		7月 1日	大宰府史跡発掘調査指導委員会発足
		24日	太宰府町議会史跡対策特別委員会設置
		10月19日	大宰府史跡発掘調査鍬入式(11.28南門・中門より調査開始)
1970	昭和 45	9月21日	「大宰府跡」追加指定 「大宰府学校院跡」「観世音寺境内及び子院跡」史跡指定
1971	昭和 46	2月18日	大宰府史跡整備対策委員会発足
1972	昭和 47	4月 1日	九州歴史資料館設置(1973.2.24開館、初代館長に鏡山猛氏)
1973	昭和 48	6月28日	「大宰府歴史公園整備前期5ヶ年計画」に財団法人大宰府史跡保存協会(仮称)の設立を勧めることがうたわれる
1974	昭和 49	3月30日	財団法人古都大宰府を守る会創立(初代理事長に瓦林潔)
1976	昭和 51	12月22日	特別史跡「大野城跡附四王寺跡」より「大野城跡」へ名称変更・追加指定
1980	昭和 55	10月 6日	大宰府展示館開館
1981	昭和 56	3月19日	特別史跡「大野城跡」追加指定(全山指定)
2001	平成 13	1月30日	「福岡県重要・大規模遺跡保存活用基本計画」
2003	平成 15	7月19日	集中豪雨(大野城跡等が被災)

2005 平成 17	10 月 16 日	九州国立博物館開館 「太宰府市文化財保存活用計画」
2007 平成 18		大野城「日本の 100 名城」選定
	1 月 31 日	大宰府政庁跡・大野城・水城・基肆城・太宰府天満宮「美しい日本の歴史的 風土 100 選」選定
2010 平成 22	2 月 24 日	「福岡県文化財保護基本方針」
	8 月 5 日	史跡「観世音寺境内及び子院跡 附老司瓦窯跡」追加指定・名称変更
	10 月 1 日	「太宰府市の景観と市民遺産を守り育てる条例」
2014 平成 26	4 月 1 日	古都大宰府保存協会、公益法人認定を受ける
	10 月 6 日	特別史跡「大宰府跡」客館跡追加指定
2015 平成 27	4 月 24 日	「古代日本の『西の都』～東アジアとの交流拠点」が「日本遺産」認定